

伊豆漁協稲取支所が「磯の体験学習」を開催

平成 24 年 8 月 18 日に、東伊豆町稲取で伊豆漁業協同組合稲取支所主催の「磯の体験学習」が開催されました。東伊豆町の小中学生を対象に開催され、約 50 名が参加しました。

当日の朝は雷を伴う雨が降っていましたが、開始前には雷は遠のき、体験学習が行われました。

磯の体験学習では、伊豆漁協稲取支所運営委員長から、沿岸には漁業法に基づいて漁業権が設定されていて、漁業者以外の者は勝手にアワビやサザエなどの漁業権魚種を獲ることができないことや、水産技術研究所伊豆分場からアワビの生息場所やアワビを増やすために放流や漁獲方法などの制限をしていることを説明しました。そして、伊豆漁協稲取支所の海士の指導のもと、実際にアワビ稚貝の放流体験を行いました。

放流体験のあと、海士の指導による素潜り教室が行われました。そして、当日は特別に漁業権を管理する伊豆漁協稲取支所の了解を得て、海の生物の採集体験をしました。

素潜り教室の間に多くのアワビやサザエを採集した子供もいて、海の楽しさを満喫していました。このような子供達から将来の海士が育ってほしいと期待も膨らみます。これからも、漁協主催の活動に期待しています。



体験学習開始前



体験学習閉会式



素潜り教室の成果

(飯沼紀雄)